⑧iOS Dev Centerが開いたら「Sign in」をクリックします(図4)。
 ⑨ログインページが表示され、Apple IDとパスワードの入力を求められるので、iOS Developer Programを購入したときのApple ID (メールアドレス)とパスワードを入力して「Sign In」をクリックします(図5)。

<b>É</b> Developer Techno	ologies Resources Programs Sup	port Member Center Q Searc	cti Developer	
iOS Dev Center	8	IOS Dev Center Mac Dev Cent	ster Sign in with your Apple ID	
Access additional resources in the Sign in with the Apple ID you used to register as an Ap	e iOS Dev Center. Sign in pple Developer, or register for free today.		Use the Apple ID: Apple ID: Password:	
Development Resources		iOS Devel	eloper Register Sign In	
Documentation and Videos IOS Developer Library Cetting Started Sample Code Code Code	Featured Content Create Apps for IOS 6 Start Developing IOS Apps Toda	App Review Prepare you approval pro ay Learn more	aw Guic Jur app Arocess Re F	
図4 iOS Dev Centerにログイ	ンする		図5 Apple IDとパスワードを入力	してサイ

 (1)メンバーエリアのトップページが表示されたら、「Certificates, Iden tifiers & Profiles」を選びます(図6)。

ンインする

<b>É</b> Developer	Technologies	Resources	Programs	Support	Member Cen	ter Q, Search Dev	reloper
iOS Dev Center				iO	S Dev Center	Mac Dev Center	Safari Dev Center
					ні, 1	Manabu Ohashi 🛛 M	ly Profile 10 out
Development Resources						iOS Developer	r Program
Resources for iOS 6		Featured Co	ontent			Certificates, Iden	tifiers & Profiles 🛛 🔊
Downloads		Create Ap	ps for iOS 6			iTunes Connect	0

図 6 アプリケーションの配布に必要なファイルを作成するページへ遷移する

# 証明書要求をアップロードする

11「Certificates」(証明書)を選択します(図7)。

12次の画面で「+」ボタンをクリックします(図8)。







(3)開発用なので、「Development」の「iOS App Development」をチェックし、「Continue」をクリックして次の画面に遷移します(図9)。署名済みの証明書に関する説明画面が表示されるので、内容に目を通してから「Continue」をクリックして次の画面に遷移します。

contractes, racine	ners a		
iOS Apps	•	Add iOS Certificate + Q	
Certificates	۲	Select Type Request Generate Download	
<ul> <li>All</li> <li>Pending</li> <li>Development</li> <li>Distribution</li> </ul>		What type of certificate do you need?	
Identifiers	Ø		
Devices	۲	Development	
Provisioning Profiles	0	iOS App Development     Sign development versions of your iOS app.	
		Apple Push Notification service SSL (Sandbox) Establish connectivity between your notification server and the Apple Push Notification service sandbox environment. A senarate certificate is re d for each ann you develop.	

14「Choose File」をクリックして保存しておいた証明書要求(Certificate

SigningRequest.certSigningRequest)を選びます(図10)。

(5)「Generate」をクリックして少し待つと、証明書が作成されて画面の表示が変わります。「Download」をクリックして、証明書をMacにダウンロードします。

# Upload CSR file. Select.certSigningRequest file saved on your Mac. Choose File. CertificateSigningRequest.certSigningRequest.certSigningRequest Cancel Back Centerate Download Download Download Download

図10 証明書要求をアップロー ドして、作成された証明 書をダウンロードする

# 証明書をキーチェーンアクセスに登録する

16証明書ファイル(ios\_development.cer)は、クリックしてダウンロードした場合は「ダウンロード」フォルダーに保存されています。この証明書ファイルをダブルクリックすればキーチェーンアクセスに登録されます。もし、[証明書の追加]ダイアログが表示された場合は、「キーチェーン: ログイン」になっているのを確認して「追加」をクリックしましょう。  17証明書が登録されると、[キーチェーンアクセス]ダイアログの中に 「iPhone Developer:証明書申請者の名前(ランダムな数字)」という 項目ができているはずです。それをクリックしてみましょう(図11)。
 18「発行元」にはアップル社の名前が記載されており、この証明書の正当性

がアップル社によって認められていることを表しています。この証明書 を使って自分が配布しようとするアプリケーションに「署名」すると、「こ のアプリケーションの作者はあなたであり、他者によって詐称や改ざん されていない」ということを、アップル社が保証していることになります。



# デバイスの登録

#### \*33

Unique Device IDentifierの 略。これは全世界で重複のな い、そのデバイスを一意に識 別するIDのこと

#### \*34

iTunes画面の左側にメニュー が表示されていない場合は、 「表示>サイドバーを表示」を 選ぶ テスト用に手元のiOSデバイスで動かすには、そのデバイスのID(UDID<sup>\*33</sup>) 入りのプロビジョニングプロファイルが必要です。そこでまず、UDIDを iOS Provisioning Portalに登録します。

## デバイスのUDIDを調べる

(19)iPhoneをMacにつなぐと、iTunesが起動します。左側のメニュー\*34の「デバイス」から、つないだiPhoneを選択します(図12)。

20「概要」の「シリアル番号」をクリックします。

すると「識別子(UDID)」が表示されます。この状態で[command]キーを押したまま[C]キーを押すと、UDIDがクリップボードにコピーされます。



# デバイスを登録する

(22)証明書を作成したときと同じ画面(図8)にアクセスし、「Devices」をクリッ **ク\*35**します。

23 画面が「Add iOS Devices」に変わったら「+」をクリックします(図13。 (24)デバイスを1台登録するときは「Register Device」をチェックします。 25 「Name |には、「AさんのiPhone |や「○○部開発用iPhone2 |などと、わか りやすい名前を入力します。「UDID」には、先ほどクリップボードにコピー したUDIDを[command]キーを押したまま[V]キーを押して張り付けます。 **26**「Continue」をクリックします。

#### **É** Developer Technologies Resources Programs Support Member Center QSe 23 Certificates, Identifiers & Profiles Ohachi -Add iOS Devices $\pm$ 10 iOS Apps 22 ------Pass Ty You may only share Apple pre-release software with employees, contractors, and members of you Devices 0 organization who are registered as Apple developers and have a demonstrable need to know or use Apple software to develop and test applications on your behalf. Provisioning Profiles 0 Unauthorized distribution of Apple confidential information (including pre-release software) is prohibited and may result in the termination of your Apple Developer Program. It may also subject you to civil and criminal = All liability. Development 24 Distribution 25 Register Device Name your device and enter its Unique Device Identifier (UDID). Name: UDID: UDID: Continue Cancel 登録するデバイスを設定する

27次の画面では登録する内容を確認し、「Register」をクリックします(図

14)。デバイスの登録が完了すると画面が変わり、「Registration comp lete. と表示されます。

🗯 Developer	Technologies Resources Programs Support Member Center Q	Search Developer
Certificates, Identifiers &	Profiles	Manabu Ohashi 👻
iOS Apps 👻	Add iOS Devices	+ 🔊 Q
Certificates		
Pending	Review and register.	
Pass		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Devices	Name:	
Provisioning Profiles O	UDID: 27	
	Cancel Back Register	

### \* 35

サインインし直した場合は、 Certi ficates, Identifiers & Profiles」画面へ進んでから 「Devices」をクリックして直接 アクセスする(下図)

🗯 Developer
Certificates, Identifiers & I
iOS Apps
Certificates
Devices Provisioning Profiles

設定したデバイスを登録する

図14

# App IDの作成

iOSデバイスにアプリケーションをインストールするには、App IDが必要です。App IDは、アプリケーションごとに作成することも、同一のものを使い回すこともできます。ここでは後者で作成します。

(28)引き続き作業します。画面左側のメニューから「Identifiers」をクリックし、右上の「+」をクリックして「Name」に「wildcard<sup>\*36</sup>」と入力します。 「Bundle ID」に半角のアスタリスク1文字<sup>\*36</sup>「\*」を入力してワイルドカードに設定し、ほかの項目は変更せずに「Continue」をクリックします(図15)。

	Pagister iOS App ID
iOS Apps	, Register IOS App ID
*as	
Identifiers	
App IDs	
Pass Type IDs	The App ID string contains two parts separated by a period (.)—an App ID Prefix that is defined as your Team ID by default and an App ID Suffix that is defined as a Bundle ID search string
Devices	<ul> <li>Each part of an App ID has different and important uses for your app. Learn More</li> </ul>
≡ All	
Provisioning Profiles	
■ All	App ID Description
Development	Name: wildcard
Distribution	You cannot use special characters such as @, &, *, *, *
	Wildcard App ID
	This allows you to use a single App ID to match multiple apps. To create a wildcard App
	ID, enter an asterisk (") as the last digit in the Bundle ID field.
	Bundle ID:

#### 図15 App IDを設定する

29次の画面で設定内容を確認し、「Submit」をクリックしてApp IDを登録し

#### ます(図16)。

		App ID Description:	wildcards		
Provisioning Profiles	S	Identifier:	KBX9X3F825.*		
<ul> <li>Development</li> </ul>		Data Protection:	© Disabled		
Distribution		Game Center:	© Disabled		
		iCloud:	© Disabled		
		In-App Purchase:	© Disabled		
		Passbook:	© Disabled		
		Push Notifications:	© Disabled	(29)	

#### \*36 中小

自分がわかる名前であれば 何でも構わない。App IDは一 度作ったら消すことができな いので、あとから変更しなくて もすむような名前にする

#### \*37

アスタリスク1文字で、すべて のアプリを表すことができる。 これをワイルドカードと呼び、 トランプのジョーカーのように 万能なカードを表す言葉とし て使われる。初めての開発で あれば、証明書、Device、App IDをひも付ける作業が簡単な ワイルドカードApp IDを使う とよい

# 開発用プロビジョニングプロファイルの作成

作成した証明書、登録したデバイスとApp IDの情報を使って、プロビジョ ニングプロファイルを作成します。このファイルをXcodeに認識させれば、 iOSデバイスにアプリケーションをインストールできるようになります。

引き続き作業します。画面左側のメニューから「Provisioning Profiles」をクリックします。「+」をクリックしてプロファイルを作成し、「Development」の「iOS App Development」をチェックします(図17)。
 「Continue」をクリックし、次の画面でApp IDを設定します。
 ここでは、前項でワイルドカードとして設定した「Wildcard」を選択し、

「Continue」をクリックして次の画面へ進みます(図18)。



③先ほど取得した開発用(iOS Development)の証明書を選択し、「Conti

nue」をクリックして次の画面へ進みます(図19)。



195

## 34インストールするデバイスにチェックを入れ、「Continue」をクリックし、

「Profile Name」に名前を設定<sup>\*38</sup>し、「Generate」をクリックします(図20)。

\*38 名前は何でも構わない。ここ では「wildcard」とした



35少し待つとプロビジョニングプロファイルが生成されるので、「Down

load」をクリックしてMacにダウンロードします(図21)。

Your provisioning profile is ready.	
Download and Install Download and double click the following file to install your Provisioning Profile.	
Name: wildcard Type: Development App ID: PROV Expires: 4 25, 2014	図21
Download	プロビジョニングプロファイ ルをダウンロードする

\*39

「ダウンロード」フォルダーに 拡張子「.mobileprovision」 が付いたファイル名で保存さ れている

#### \*40

ダブルクリックして登録できな い場合は、Organizer下部の 「Import」をクリックして読み 込む。何度か読み込むと Xcodeの挙動がおかしくなる ことがあるが、そのようなとき はプロビジョニングプロファイ ルを右クリックして「Remove」 を選んで削除してから、再度 読み込んでみる



36 プロビジョニングプロファイル<sup>\*39</sup>をダブルクリックするとXcodeが起動

し、**Organizer**に**登録<sup>\*40</sup>されます**。

以上でアプリケーションを実機ヘインストールする準備が整いました。

# アプリケーションを実機ヘインストールする

アプリケーションを実機にインストールする方法は2種類あるのですが、 自分が開発しているアプリケーションを手元の実機で試す場合には、Xcode からインストールするのが最も簡単です。しかし、仕事として開発している 場合には、Xcodeを利用していないほかの人にも配って試してもらうことが あります。そのような場合には、圧縮ファイルを作成してメールなどで送り、 iTunesを使ってもらうといいでしょう。ただし、インストールするデバイ スのUDIDをすべて、これまでの手順に沿ってプロビジョニングプロファイ ルに登録しておく必要があります。